

政令番号350 パルメトリン

各都道府県での届出事業所以外からの「排出源別排出量/使用目的別使用量」(平成29年度)

(E+nは $\times 10^n$ 、例えばE+3は $\times 1000$ の意味です。)

都道府県 コード	都道府県名	排出量/使用量(kg/年)							合計
		裾切以下 事業所	自動車等 移動体	塗料	洗剤・ 化粧品等	農薬	農業用以外 殺虫剤	その他	
1	北海道					9.6E+2	6.1E+1		1,020.7
2	青森県					1.2E+3	3.1E+1		1,220.0
3	岩手県					2.4E+2	3.8E+1		275.6
4	宮城県					3.7E+2	7.3E+1		440.7
5	秋田県					1.7E+2	3.5E+1		207.8
6	山形県					3.4E+2	3.8E+1		380.7
7	福島県					3.0E+2	7.6E+1		375.5
8	茨城県					6.9E+2	1.4E+2		825.7
9	栃木県					2.8E+2	5.6E+1		336.3
10	群馬県					6.7E+2	9.7E+1		768.6
11	埼玉県					6.1E+2	3.1E+2		920.0
12	千葉県					3.4E+2	2.3E+2		574.2
13	東京都					5.4E+1	6.6E+2		709.9
14	神奈川県					1.3E+2	3.7E+2		501.0
15	新潟県					2.5E+2	9.1E+1		338.2
16	富山県					6.4E+1	4.1E+1		105.2
17	石川県					8.4E+1	5.4E+1		137.5
18	福井県					2.4E+1	3.6E+1		59.9
19	山梨県					7.2E+2	4.0E+1		761.9
20	長野県					6.9E+2	9.0E+1		779.9
21	岐阜県					8.3E+1	1.0E+2		184.8
22	静岡県					3.4E+2	2.1E+2		547.5
23	愛知県					4.2E+2	3.5E+2		775.8
24	三重県					2.1E+2	1.2E+2		332.0
25	滋賀県					5.2E+1	5.8E+1		109.9
26	京都府					8.0E+1	1.1E+2		192.1
27	大阪府					1.8E+2	4.1E+2		586.5
28	兵庫県					3.4E+2	2.2E+2		566.3
29	奈良県					8.0E+1	6.6E+1		146.4
30	和歌山県					2.2E+2	7.3E+1		295.4
31	鳥取県					5.7E+1	3.1E+1		87.7
32	島根県					3.2E+1	3.9E+1		71.0
33	岡山県					3.9E+2	1.1E+2		493.9
34	広島県					4.0E+2	1.5E+2		554.7
35	山口県					4.3E+1	8.3E+1		125.5
36	徳島県					8.2E+1	5.5E+1		137.4
37	香川県					1.2E+2	5.7E+1		180.8
38	愛媛県					7.2E+1	8.8E+1		160.3
39	高知県					9.0E+1	4.2E+1		132.2
40	福岡県					5.2E+2	2.8E+2		797.7
41	佐賀県					2.0E+1	5.4E+1		74.3
42	長崎県					5.0E+1	8.4E+1		134.4
43	熊本県					1.7E+2	1.0E+2		269.1
44	大分県					4.0E+1	7.3E+1		113.4
45	宮崎県					2.3E+2	8.8E+1		314.7
46	鹿児島県					2.3E+2	1.5E+2		381.9
47	沖縄県					7.2E+1	1.2E+2		187.4
	全国					1.3E+4	5.9E+3		18,692.3